

ピュアな喘息FAQ 3

『喘息専門医を探す方法』

石川県喘息友の会、日本喘息患者会連絡会の事務所に毎日のようにある最も多い問い合わせは、「よい喘息医を紹介してほしい」というものです。

「喘息患者学入門」の本の中に「問い合わせがあれば FAX で紹介します」と書いてあります。HPにも、下記の方法で探すことができますと書いてあります。私たちのところに問い合わせがあれば FAX ないし郵便（90 円切手を貼り、宛名を書いた封筒同封してあれば）で送ると明記してあるのです。

それらをよく読まずに電話で聞いてくる人もいれば、メールでリストを送ってくれとか、紹介先を送ってくれという人が後を絶ちません。「東京の喘息専門医を紹介してほしい」（東京を紹介すると A 4 で 10 枚以上になる）というのもあれば、「 郡 町なら通院できるので、その専門医を紹介してほしい」（探してもわからない）例もあります。

・私たちのHPで紹介している中味

お勧めの病院や医師の紹介をご希望の方は、必ずどこの地域なら通院可能か、小児喘息か成人喘息かを明記し、返信先の FAX 番号を書いて、下記までご連絡下さい。こちらからは FAX でお知らせを致します。FAX のない方は、返信用封筒に宛先を書き、90 円分切手を貼付のうえ郵送して下さい。

メールで全てのリストを書いてお送りすることはできません。また、ファイル添付のご希望にも応じられません。FAX 又は郵送での返信のみとなりますのでご注意下さい。

連絡先 〒920 - 0848

石川県金沢市京町 23-3 サンヴィンテージ 103 号

石川県喘息友の会 「わかば会」

FAX 076 - 252 - 6746

アレルギーの専門医をインターネットで御自分で調べる事も出来ます。

アレルギー学会のHPで認定医や専門医を調べる事が出来ます。

<http://www.js-allergol.gr.jp/>

患者推薦の NAVI・ARA は下記です。

<http://www.mscn.net/ara/zensoku.htm>

・患者さんにとってよい先生の紹介
「喘息患者学入門」(合同出版)の49ページ以降には次のように書いてあります。

患者同士の交流が大事

私がお勧めする医師・医療機関は、「患者同士の交流や学び合い」を大らかに許容する、あるいは協力する医師や医療機関です。「医師 - 薬 - 患者」という関係だけで、喘息を治していくならどこの医療機関でもよいのですが、医師と患者という二者関係の上に、さらに「患者が十分に成長し、よくなる可能性を自分で引き出せるようにするため」に患者同士の交流が有効だと私は考えています。薬物がよくなったので、交流の必要性は少なくなってはきましたが、患者同士の交流が「喘息をよくし、治す」ため重要な役割を果たすという信念は変わりません。

子供は親との関係だけで十分成長するのでしょうか。先生と子供という二者関係だけで学校教育は成立するのでしょうか。年齢が上や下の子供同士、あるいは友人との交流と切磋琢磨の中でよりよく成長するのです。喘息を治すのも患者 - 医師の単線の関係だけでなく、患者仲間とのつながり、家族を含めた交流が不可欠なのです。

「日喘連」はそのために活動しています。ホームページ上でのQ&Aコーナーでも掲示板でも対応しています。ご希望があればお近くの患者会、喘息大学の卒業生を紹介する活動もしています。

日喘連に加盟する喘息患者会に入会希望であったり、石川県喘息友の会の会員の方であることが分かれば、各地方で患者会に協力して下さる医療機関や先生をFAXで紹介します。事務所にFAX番号を明記してお問い合わせ下さい。

